

< 記載例 >

Plan (環境改善目標と環境改善活動)

決定日 H19.4.20

Do (実行)

毎月末に実施状況を記録。
よくできた だいたいできた あまりできなかった

目標 (数値目標)	活動内容	実施時期など	責任者	活動の実施状況											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電気使用量を減らす。 (前年度から2%減らす)	・日中は窓側の照明を消す。	通年													
	・白熱灯は電球型蛍光灯に切り替える。	10月(予定)	店長	-	-	-	-	-	-	10ヶ所	-	-	-	-	-
	・冷暖房の設定は、夏は28、冬は20とする。	夏期(6月~9月)、 冬期(12月~3月)		-	-					-	-				
ガソリン使用量を減らす (前年度から2%減らす)	・営業活動は、できるだけ公共交通機関、自転車を利用する。	通年													
	・自動車を利用する時は、エコドライブを行う。	通年													
従業員の環境意識を高める (従業員への環境研修を年1回実施)	・従業員全員を対象に環境研修を実施する。	4月	店長	4/15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



Action (見直し)

見直し日 H20.4.15

見直し項目	評価	変更の必要性	変更する内容
環境宣言	現在の内容で適切	必要 <input type="radio"/> 不要 <input checked="" type="radio"/>	
目標	おおむね適切	必要 <input type="radio"/> 不要 <input checked="" type="radio"/>	
活動	電気使用量の削減のための活動内容が不十分	<input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	カーテン、ブラインドを利用して、冷暖房効果を高める。
その他	特になし		

Check (環境報告書)

作成日 H20.4.10

目標	達成状況	結果、感想、今後の課題など
	前年度から5%削減目標を達成	従業員の協力により、計画した活動はほぼ実施でき、削減効果が出た。引き続き活動を継続すべき。
	前年度から1%削減目標未達成	時間的効率の面で、公共交通機関、自転車の利用が難しかった。
	環境研修年1回実施目標達成	地球温暖化問題について研修と意見交換を行い、従業員の環境意識が高まった。